

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号:0271-2209, サービス名称:テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称:テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	必須	2022/8/1	
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	必須	テクマトリックス株式会社	
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1984年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		37年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒108-8588 東京都港区三田3-11-24 国際興業三田第2ビル
	事業所数(国内、国外)		国内事業部:4、海外駐在員事務所:1		
	主な事業所の所在地		東京、大阪、名古屋、福岡、バンコク		
5	事業の概要	事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	情報基盤事業 海外の最先端技術・製品に自社技術を組み合わせたネットワーク・セキュリティのソリューションおよび保守、運用・監視サービスを提供  アプリケーション・サービス事業 CRM、インターネットサービス分野で自社パッケージ製品の開発、クラウドサービスを提供。さらにWEB、金融分野などのシステムの受託開発、ソフトウェアの品質向上のための製品・ソリューションを提供	
- 人材					
6	経営者	代表者氏名	必須	由利孝(代表取締役社長)	
		代表者写真	選択	61歳	
		代表者年齢			
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)			1983年4月ニチメン株式会社(現 双日株式会社)入社 1987年6月当社へ出向 1996年9月当社アドバンスシステム営業部長 1998年3月当社取締役 2000年3月当社入社 2000年4月当社代表取締役社長 2000年4月FinancialCAD Corporation Director(現任) 2004年7月当社代表取締役社長最高執行役員(現任) 2007年8月合同会社医知悟業務執行社員 2007年9月クロス・ヘッド株式会社取締役(現任) 2009年8月株式会社カサレアル取締役
7	役員	役員数			11名(2022年3月31日)
		役員氏名及び役職名	代表取締役社長由利 孝 取締役 上席執行役員 依田 佳久 取締役 上席執行役員 矢井 隆晴 取締役 執行役員 鈴木 猛司 取締役 安武 弘晃 取締役 海部 美知 取締役 堀江 愛利 取締役(常勤監査等委員) 佐々木 英之 取締役(監査等委員) 高山 健 取締役(監査等委員) 三浦 亮太 取締役(監査等委員) 杉原 章郎		
8	従業員	従業員数	選択	511名(2022年3月31日)	
- 財務状況					
9		売上高	必須	26,482,775千円(2022年3月期)	
10		経常利益	選択	2,822,884千円(2022年3月期)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号:0271-2209, サービス名称:テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称:テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
11	財務データ	資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	1,298,120千円(2022年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	33.7%(2022年3月期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	東京証券取引所プライム市場
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有り
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) - 17.03% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) - 15.72% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025 - 6.30% 個人 - 3.57% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 009-016064-326 CLT - 2.56%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	・新経済連盟
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	・ISMS基本方針 ・規定一覧
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	無し
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	・ISMS インシデント対応手順書	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号:0271-2209, サービス名称:テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称:テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	テクマトリックス Redmine クラウドサービス
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2022年7月28日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		大規模な改変等の有無:無し
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	Redmineは、オープンソースのプロジェクト管理ソフトウェアです。システム開発や業務管理など、さまざまなシーンでプロジェクトをチームで管理できます。本サービスは、Redmine、およびRedmineのプロジェクト管理の機能を拡張したLychee Redmineをクラウド上で利用できるサービスです。Redmineをより直感的に操作可能にするだけでなく、Redmineが標準では搭載していない機能を大幅に拡張し、プロジェクトの運営を効率的に行うために最適化しています。
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し		
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	利用者による特定の画面表示の変更、任意の外部ツールとの連携機能を提供します。また、オプションの契約として、任意のRedmineプラグインの利用が可能です。	
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	60日前
			告知方法		ユーザー登録者宛に電子メールにて通知
サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置		対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	無し	
		基本方針に沿った具体的なユーザーへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し	
契約終了時の情報資産(ユーザーデータ等)の返却責任の有無		無し			
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り 名称:Lychee Redmine カスタマーセンター 問い合わせへの応答時間帯:平日 10時~17時	
35	サービス 料金	課金方法	従量部分の課金方法	必須	契約ユーザー数と利用オプションに応じた月額利用料
			固定部分の課金方法		無し
料金体系		初期費用額	必須	無し	
		月額利用額		Redmineのみプラン:¥7,000/月(100ユーザーまで) Lycheeスタンダードプラン:1名 ¥800/月 Lycheeプレミアムプラン:1名 ¥1,200/月 ※すべて税別	
		最低利用契約期間		1年間	
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザー側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	違約金はありません。 ただし、利用契約期間中に解約する場合、支払った利用料金の返金はできません。	
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	90日前	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号:0271-2209, サービス名称:テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称:テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	目標値:98.71% 目標値の記載理由: サービスを開始して間もないため実績値のデータが不足しているため
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン3、95%以上
		サービス停止の事故歴		無し
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	負分散装置のモニタリングにより、応答速度を1分間隔でグラフ化し監視する
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		負分散装置のモニタリングにより、応答速度を1分間隔でグラフ化し監視する
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	応答時間超過、および機器のリソース逼迫(CPU、メモリ等の利用率増)の連続発生を基準に必要な資源増強対策を行う。
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	ISO/IEC 27001:2005=JIS Q 27001:2006 認証証明書番号:01748-2006-AIS-KOB-ISMS-AC
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	明示 ・テクマトリックスホームページの個人情報の取り扱い ・テクマトリックスRedmineクラウドサービス利用規約
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	アプリケーションサーバー
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		診断の頻度:常時 対策:都度対応
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日1回
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	7世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	1日 バックアップ作成エラー時に通知を行う。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	有り
49	サービス利用量	利用者数	選択	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)
50	サービス利用量	代理店数	選択	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0271-2209, サービス名称: テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称: テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	Lychee Redmine, Redmine, Redmica
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Redmineは、オープンソースのプロジェクト管理ソフトウェアであり、Redmicaは「Redmine」互換のオープンソースソフトウェアです。Lychee Redmineは、Redmineに、「進捗管理」「スケジュール管理」「工数管理」などの機能を目的に合わせて導入できるRedmine専用のプラグインです。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社アジャイルウェア (Lychee Redmine) ファーストテクノロジー株式会社 (Redmica)
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	Redmine API (REST API)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否	無し	無し
54	セキュリティ	死活監視 (ソフトウェア、機器)	必須○	負荷分散装置を用いて、30秒おきにアプリケーションサーバーに対してHTTPヘルスチェックを実施。 サポート営業時間 (10時~17時) においては原則3時間以内に通知する。
		障害監視 (ソフトウェア、機器)	必須	有り
55	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	Amazon Time Sync Service
56	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔 (ベンダーリリースからの時間)	必須○	有り 頻度: 毎日
57	記録 (ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録 (ログ等) 取得の有無と、記録 (ログ等) がある場合にはその保存期間	必須○	記録の取得: 有り 保存期間: ログにより異なる。最低14日間、最大無期限
58	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔 (ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	サーバOSやアプリケーションのセキュリティパッチは月次計画停止日に適用 (ただし緊急性の高いものは随時適用)
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線 (VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	ユーザ接続回線は責任の範囲外
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	無し (推奨するブラウザが稼動するOS)
		利用するブラウザの種類	必須	Chrome, Firefox, Chromium版 Edge
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク (専用線等) において障害が発生した際の通報時間	選択	事業者とエンドユーザとの間のネットワークは、責任の範囲外

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0271-2209, サービス名称: テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称: テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
66	セキュリティ	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○ 有り	
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○ ID・パスワードによる認証(Redmineのユーザ認証)または、外部認証システムによるユーザ認証および二要素認証	
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○ 有り	
69		なりすまし対策(事業者サイト)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須 有り 認証局が発行するSSL/TLSサーバ証明書を取得・使用 電子メールにおいて、DMARC への準拠	
70		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択 SSL通信、データ保管時の暗号化	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須 データセンター専用建物	
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須 日本(関東、関西)	
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須	Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。
	免震構造や制震構造の有無		Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。		
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
82	セキュリティ	入退館管理等	入室記録の有無と、入室記録がある場合はその保存期間	必須	Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。
			個人認証システムの有無		Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
		保管管理手順書の有無		Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択 Amazon Web Serviceを利用しており、当該項目情報は非公開なため内容を特定することが出来ない。		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0271-2209, サービス名称: テクマトリックスRedmineクラウドサービス, 事業者名称: テクマトリックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	電子メール: lychee-info@techmatrix.co.jp 電話: 03-4405-7853
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	平日 10時～17時
		メンテナンス実施時間		毎月第4土曜日の 9時～12時に行います。 日程は変更される場合があります。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作方法や各種設定方法、稼働環境変更に伴うクラウドサービスのシステム稼働の可否等に関する問い合わせ対応、アプリケーション(Lychee Redmine)の障害発生時における原因調査、回避策の提示、Redmine自体の問い合わせ(件数制限あり)
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長化、負荷分散
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1カ月前、3カ月前、6カ月前、12カ月前等の単位で記述)
		告知方法		利用者(管理責任者)へメールにて連絡
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	利用者(管理責任者)へメールにて連絡
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。